

# —これからの神石高原町に求められること—

全国町村会都市・農村共生社会創造合同シンポジウム 2022/7/23  
「デジタル化と地域 神石高原町のDX戦略」

広島県神石高原 町長 入江 嘉則



神石高原町立病院(左) 神石高原町役場新庁舎(右)

## 自己紹介

2016(H28)年12月5日 神石高原町長就任 現在2期目

1961(S36)年4月4日生まれ (旧三和町井関)

1984(S59)年6月 旧三和町役場に就職 2004年の合併を経て  
2016(H28)年3月54歳退職

31年10ヶ月の在職のうち総務企画, まちづくり部署に22年間勤務

2010(H22)年 地域サポート人ネットワーク全国協議会事務局

2011(H23)年 NPO法人 地域再生プロジェクト 副代表(5年)  
(気仙沼市大島地区支援, 自然食レストラン運営)

2013(H25)年 NPO法人 nina神石高原 副理事長(4年)  
(福島県相馬地方被災者支援, コミュニティスクール他)

家族 両親, 妻と同居



# 神石高原町の紹介

- 合併 平成16年11月5日(郡内3町1村)
- 人口 8,370人(7月1日現在)
- 面積 381.98km<sup>2</sup>  
広島県の約1/20 千代田区の約31倍  
山林 81% 耕作地 4% その他 15%
- 標高 400m~600m(最高峰835m)
- 経済圏 福山市(福山市中心部まで車で50分)



合併時(2004年12月)  
人口 12,454人

↓ ▲33%

現在(2022年7月)  
人口 8,370人

↓ ▲43%

目標(2060年)  
人口 4,800人

## 生徒数の現状

小学校 5校計 304人(R2) ⇒ 227人(2027年R9)  
中学校 2校計 163人(R2) ⇒ 139人(2027年R9)  
※推計値のため変化あり  
令和9年に全小学校入学者数 30人(R2年度に出生)

## 高齢者の現状

高齢化率 44.7%(2010年) ⇒ 52.5%(2060年)

高齢夫婦のみ世帯数 767世帯(20%)  
高齢単身世帯数 1,083世帯(28%)

# 神石高原町の紹介 最近の話題



国が進める「デジタル田園都市国家構想」

デジタルの実装を進め、変革の波を起こし、地方と都市の差を縮める。デジタル実装を通じた地方活性化を推進する。

- 事例① 神石高原町スーパーシティ構想への提案
- 事例② ドローンを活用した災害対応, 物流, 担い手育成
- 事例③ ウェアラブルデバイスを活用した行動変容型健康管理
- 事例④ 3D・XRの活用による地域振興



町長 入江嘉則 まちづくりのテーマ

- ① 安心して暮らせるまち
  - ② 幸せに暮らせるまち
  - ③ 誰もが挑戦できるまち
- を実現していくこと

# 神石高原町 スーパーシティ構想への提案



デジタルによる  
課題の解決

■ 通信、金融、データセンター、発電の4つインフラによって実現される医療、交通、教育、産業（農業）、安全、技術の高度化



## 神石高原町の課題



# 神石高原町 スーパーシティ構想への提案

## 先端的サービスの概要

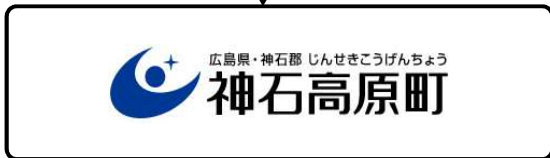


# 神石高原町 ドローン活用

## 地産地防の取り組み

- 全体アドバイザー（統括）の役割
- ・ プロジェクト概念「地産地防」提唱
  - ・ 三本の柱（テーマ）立案
  - ・ テーマ到達目標の設定
  - ・ 担い手・高校生への講義（一部）
  - ・ 担い手向け「運用ガイド」執筆
  - ・ 公開実証実験シナリオ作成
  - ・ 研究報告の作成

国  
総務省事業



2019年度 体制図

事業実施主体 : 油木協働支援センター  
 全体アドバイザー : 防災科研  
 運営事務局 : PERSOL

**マップ作成（災害初動）**

**物資配送**

**担い手育成**

担い手：消防団、自治振興会、地元企業、ドローンアカデミー

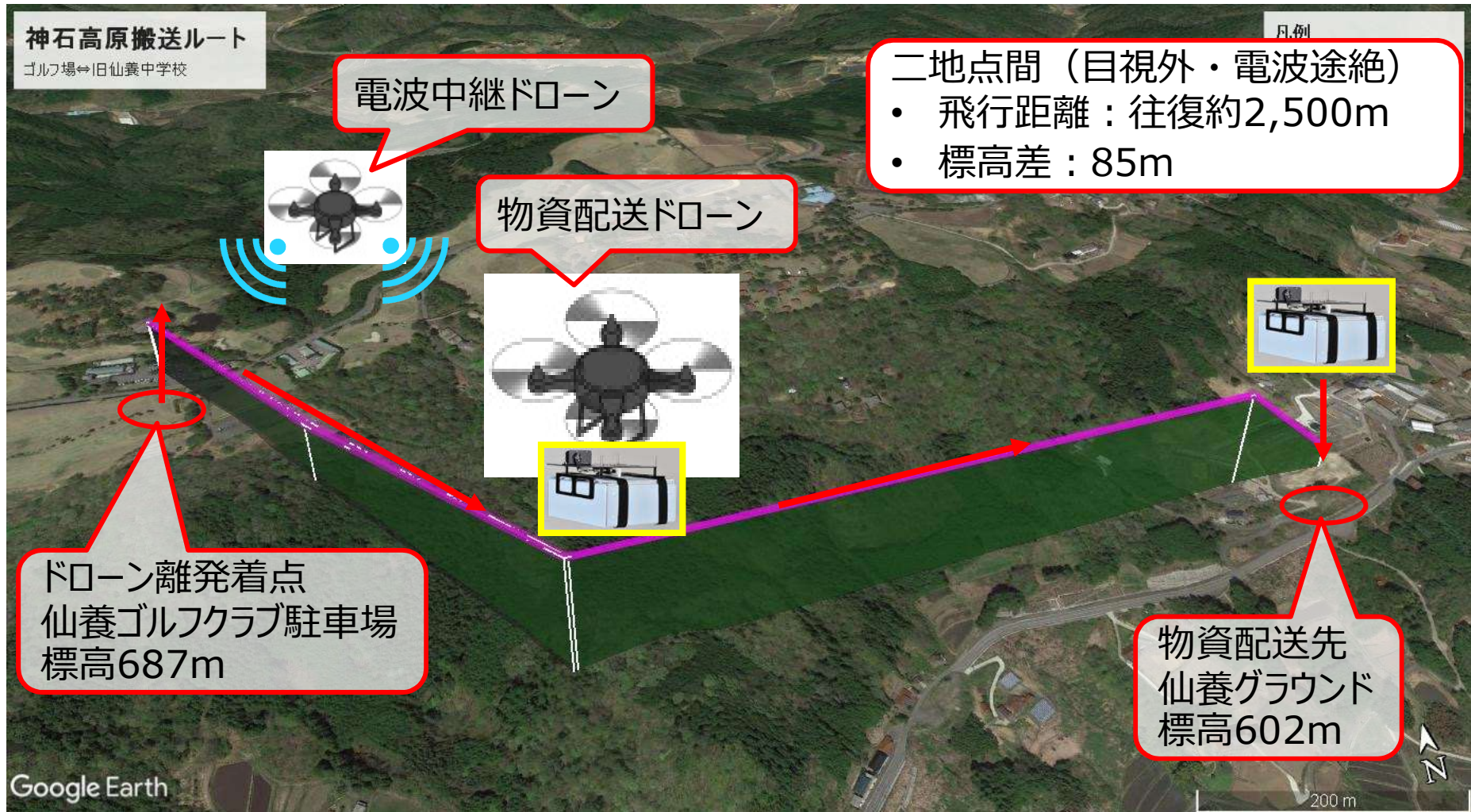


# マップ作成：「比較アプリ」の開発と活用情報共有 と災害前後の変化比較



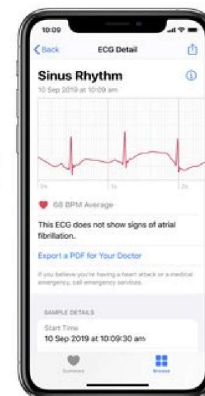
撮影：(左) 2019/11/21 (右) 2019/12/22

# 物資配送：急峻な地形による電波途絶への対応



※ 機体の機能としては不要ですが、多重の安全確保のため、実証実験では物資配送先にも操縦者を配置しています。

# 神石高原町 ディバースを活用した健康管理と医療データ連結



## ディバースを活用した健康管理(行動変容)と医療連結

- ①歩数計測・血圧測定 ⇒ 行動変容  
インセンティブ ⇒ ポイント付与
- ②データ活用 ⇒ 民間企業(データ)との連携  
⇒ 広島メディカルネットとの連携
- ③タブレット等活用 ⇒ 遠隔医療
- ④医療費削減 0.061円/1歩



血圧



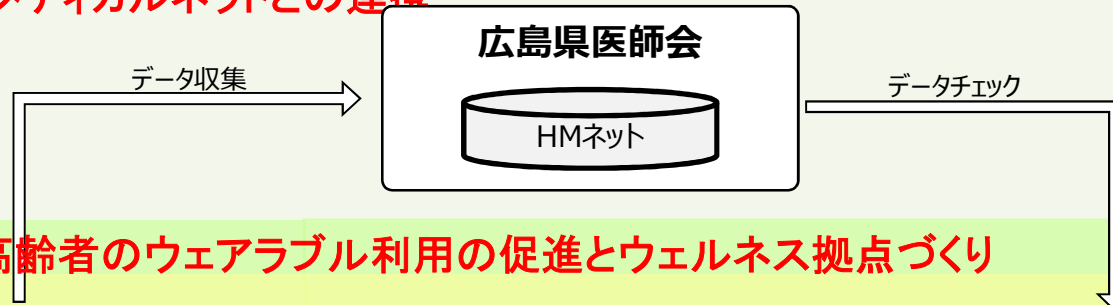
## 第4章 事業による目指す姿と実施方針

### 《事業全体の絵姿》

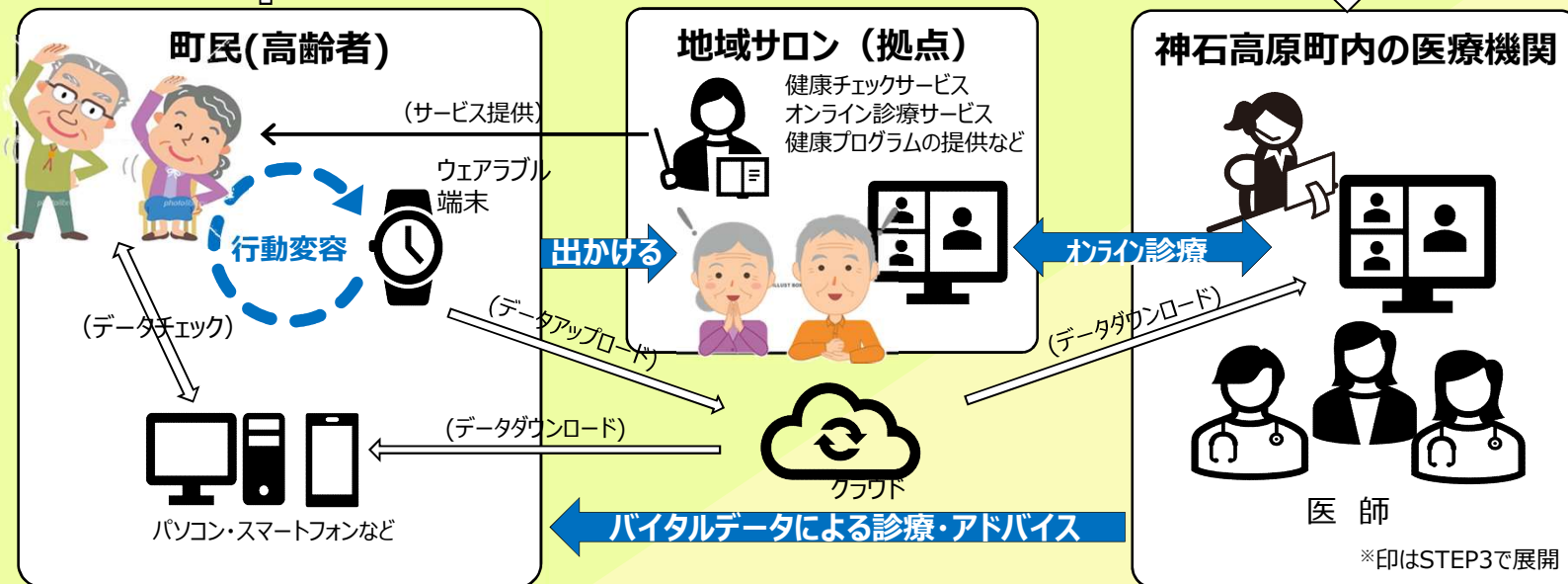
深刻化する医療関連費の増大や医療・介護従事者側の人手不足等に対応するため、本町として、ICTやAIなどデジタル技術を活用して**町民の行動変容を促す取組**を支援するとともに、**新たな予防医療の仕組みを三段階**に分けて構築する。

これにより、**高齢者の健康長寿社会の実現と医師不足等の医療問題解決**の一助を目指す。

### 【STEP3】 広島メディカルネットとの連携



### 【STEP1(本度実証)】 高齢者のウェアラブル利用の促進とウェルネス拠点づくり



### 【STEP2】 町内医療機関との連携(オンライン診療・相談)

引用:神石高原町デジタル推進計画

12

# 神石高原町 3D・XRの活用 XRスクールの開設



町長 入江嘉則 まちづくりのテーマ

- ① 安心して暮らせるまち
- ② 幸せに暮らせるまち
- ③ 誰もが挑戦できるまち

人口は増えない！…として

出来なくなる事を**補完**するための手段

それが「**デジタル化**」, 「**新技術の導入**」